学校番号	T3005

平成31年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	1単位	年次	3年次
使用教科書	最新高等保健体育 （大修館）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・休まず出席し、授業中は集中して授業に取り組むこと
・体操服を忘れないこと、授業を安全に受けることの出来る心構えと体勢を整えること
・苦手種目であっても一生懸命に努力すること
・道具の出し入れなど積極的に行うこと

2　学習の到達目標

心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊で活力ある生活を営む態度を育てる。

3　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断	c：運動の技能	d：知識・理解
観点の趣旨	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとする。個人生活及び社会生活における健康・安全について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。	運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための理論について理解している。
評価方法	授業態度 行動の観察	授業態度 行動の観察	授業態度 行動の観察 実技テスト	授業態度 行動の観察 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

月	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4 5 6 7 9 10	卓球・バドミントン	基本的技術を身につける。種目の特性を理解し、個人的技能、集団的技能を身につける。ルールを理解し、ゲームが出来るようにする。	○	○	○	○	a:欠席・見学・遅刻・忘れ物を評価基準とする b:自分の体力を客観的に理解できている c:正しい測定方法を実践している d:測定結果を今後の体力維持のために応用できる	a:授業態度,行動の観察 b:授業態度,行動の観察 c:授業態度,行動の観察 実技テスト d：授業態度,行動の観察 レポート
11 12 1 2 3	※半期開講							

※表中の観点について　　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断
c：運動の技能　　d：知識・理解

※年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）ですべての観点について評価することになるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている